

一般社団法人 日本創傷外科学会

## 専門医試験

～筆記試験過去問題集～

第6回専門医試験

問題 1) 眼瞼部の外傷につき正しいものはどれか。

1. 眼瞼幅 1/2 の全層欠損は直接縫合可能である
2. 眼瞼では真皮縫合を密に行う
3. 下涙小管の損傷では修復が必要である
4. 弁状創は十分にデブリードマンを行い縫合する
5. 皮膚が薄く、組織欠損を伴うことが多い

問題 2) 顔面神経とその損傷について誤りはどれか

1. 眉毛外側縁より末梢の損傷は放置してもよい
2. 小児では成人に比べ軽い外力で損傷を受ける
3. 頬骨枝と頬筋枝には密なネットワークがある
4. 上眼瞼挙筋が麻痺し眼瞼下垂が生じる
5. 縫合に緊張が強い場合、時に神経移植を行う

問題 3) 前頭骨・前頭蓋底骨折について誤りはどれか

1. 鼻性髄液漏には上部副鼻腔の処置が重要である
2. 鼻性髄液漏にはテストテープによる検査がある
3. 前頭洞前壁の骨折により髄液漏が生じる
4. 手術治療直後は頭部を高く保つ
5. 嗅覚脱失は頻度の高い合併症である

問題 4) 体幹の皮弁と栄養血管の組み合わせで誤りはどれか

- |            |   |        |
|------------|---|--------|
| 1. 大胸筋皮弁   | — | 胸肩峰動脈  |
| 2. 胸三角筋部皮弁 | — | 外側胸動脈  |
| 3. 肩甲皮弁    | — | 肩甲回旋動脈 |
| 4. 僧帽筋皮弁   | — | 背側肩甲動脈 |
| 5. 広背筋皮弁   | — | 胸背動脈   |

問題 5) 組み合わせで誤りはどれか

- |                          |   |            |
|--------------------------|---|------------|
| 1. Sunderland 分類 第 II 度  | — | 軸索断裂       |
| 2. 玉井の分類 Zone III (母指)   | — | 基節骨切断      |
| 3. 石川の分類 subzone II      | — | 指動脈弓より遠位切断 |
| 4. 伸筋腱損傷 Zone I          | — | 槌指変形       |
| 5. Gustilo 分類 Type III B | — | 動脈損傷       |

問題 6) 腹壁再建に適さないものはどれか

1. 広背筋皮弁
2. 薄筋皮弁
3. 大腿直筋皮弁
4. 前外側大腿皮弁
5. 大腿筋膜張筋皮弁

問題 7) 指尖部損傷の際に用いない皮弁はどれか

1. Thenar flap
2. Hemipulp flap
3. Antecubital flap
4. Cross finger flap
5. Oblique triangular flap

問題 8) 新鮮熱傷における Tangential excision について誤りはどれか

1. 受傷後 7 日以降に行う
2. 手背は良い適応である
3. 深達性 II 度熱傷 (DDB) を対象に行う
4. 点状出血が見られるまで熱傷創を切除する
5. 熱傷後早期の組織壊死の拡大を防ぐのが目的の 1 つである

問題 9) 減張切開について誤りはどれか

1. 四肢では横軸方向に行う
2. 手部熱傷では手背側に行う
3. 胸部全周性 III 度熱傷に施行する
4. 頸部では長軸方向に行う
5. 指では mid-lateral line に合わせて行う

問題 10) 仙骨部褥瘡に対する手術で用いない皮弁はどれか

1. Posterior thigh flap
2. Superior gluteal artery perforator flap
3. Inferior gluteal artery perforator flap
4. Lumbosacral back flap
5. Gluteal fold flap

問題 11) 褥瘡に関して誤りはどれか

1. 創部を円座で除圧する
2. 栄養状態の改善をめざす
3. 2 時間ごとに体位変換を行う
4. 創傷部の洗浄に水道水を使用する
5. 坐骨部褥瘡に対して posterior thigh flap で再建する

問題 12) 胸骨骨髓炎に対する手術で用いない flap はどれか

1. Rectus abdominis musculocutaneous flap
2. Pectoralis major musculocutaneous flap
3. Latissimus dorsi musculocutaneous flap
4. Omental flap
5. Platysma musculocutaneous flap

問題 13) 難治性潰瘍について誤っている組み合わせはどれか

1. 糖尿病性潰瘍 — 足趾変形
2. うっ滞性潰瘍 — 交感神経切断
3. Buerger 病 — cork screw configuration(血管造影)
4. 閉塞性動脈硬化症 — 虫喰い像(血管造影)
5. 壊疽性膿皮症 — ステロイド投与

問題 14) 肥厚性癬痕の治療で誤りはどれか

1. ステロイド局注
2. ステロイド含有テープ
3. ステロイド内服
4. スポンジ圧迫
5. シリコンシート

問題 15) 癬痕拘縮形成術について誤りはどれか

1. 拘縮を解除すれば癬痕は早く成熟する
2. 新たな拘縮を予防するため、切開は癬痕の外にでてはいけない
3. Z 形成術は線状癬痕の修正に有効である
4. Z 形成術では皮弁の角度が 60 度の時の延長率は約 73%である
5. Z 形成術は W 形成術より延長効果がある